さわやか医信　みんなのきずな

ミニ

2026＊DISCLOSURE

～信頼される医信を目指して～



（令和８年９月30日現在）

さわやか医信　みんなのきずな

富山県医師信用組合

◎はじめに

富山県医師信用組合は、金融を通じて組合員である先生方の医業経営に関する事業の発展に寄与し、ひいては地域住民の医療および健康管理にお役に立ちたいと日々努力をしております。

ここに、令和８年度上半期（令和８年４月～９月）における当組合の経営情報を取りまとめましたので、ご理解を深めていただくための資料として、ご高覧いただければ幸いでございます。

これからも、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申しあげます。

令和８年11月

富山県医師信用組合

理事長　村上美也子

◎事業方針

■基本的な考え方（経営理念）

当組合は昭和40年６月の創業以来、医業域信用組合として、組合員である開業医・勤務医の先生方に対し、相互扶助の精神を基本に、医業経営のアシスタントとなり、ひいては地域医療の発展に寄与することを経営理念としております。

■経営方針

⑴　健全経営を念頭に、正確な事務処理、迅速な対応、親身な応対で良質な金融サービスの提供に努めることとします。

⑵　法令等遵守を経営上の最重要課題のひとつと位置づけ、誠実かつ公正に業務を遂行します。

■運用方針

⑴　組合員のニーズを発掘して、貸出金の増強に積極的に取り組みます。

⑵　有価証券の運用は、安全性を重視した安定的な運用収益の確保に努めます。

⑶　信用リスクや金利リスク等全てのリスクを認識し、統合的なリスク管理を実施します。

◎令和８年９月末仮決算の状況

■主要勘定

（単位：百万円、名）

勘定科目	７年９月末	８年９月末	前年同月比
預金・積金	37,047	35,079	△1,968
貸出金	8,275	8,866	590
預け金	9,403	10,331	927
有価証券	25,828	22,429	△3,398
経常収益（A）	249	263	14
経常費用（B）	119	138	18
経常利益（A－B）	129	125	△4
業務純益	119	121	1
コア業務純益	119	121	2
コア業務純益 （投資信託解約損益を除く）	119	121	2
当期純利益	98	94	△4
組合員勘定合計	4,992	5,109	116
（うち出資金）	43	43	0
組合員数	1,391	1,390	△1

◎貸出金業種別残高・構成比

（単位：百万円、％）

業種別	令和７年９月末		令和８年９月末	
	金額	構成比	金額	構成比
金融・保険業	－	－	－	－
医療・福祉	5,009	60.5	5,036	56.8
個人	3,266	39.4	3,830	43.1
合計	8,275	100.0	8,866	100.0

◎有価証券時価情報

■満期保有目的

該当ありません。

■その他保有目的（令和８年９月末）

（単位：百万円）

	取得原価	B／S計上額	評価差額	うち益	うち損
国債	6,681	5,564	△1,116	－	1,116
地方債	3,399	2,954	△444	－	444
社債	8,701	7,843	△857	36	894
株式	2,052	4,905	2,852	2,866	13
投資信託	－	－	－	－	－
外国証券	1,302	1,161	△141	－	141
合計	22,137	22,429	291	2,902	2,611

■令和８年９月末貸借対照表

（単位：千円）

科目	金額	
（資産の部）	令和７年９月末	令和８年９月末
現金	42,491	56,777
預け金	9,403,362	10,331,130
買入金銭債権	－	－
有価証券	25,828,094	22,429,354
国債	6,170,050	5,564,380
地方債	2,708,420	2,954,630
社債	11,773,200	7,843,750
株式	3,769,390	4,905,468
投資信託	－	－
外国証券	1,407,034	1,161,126
貸出金	8,275,876	8,866,168
割引手形	－	－
手形貸付	9,547	9,357
証書貸付	8,212,353	8,805,063
当座貸越	53,975	51,747
その他資産	108,853	104,344
未決済為替貸	957	215
全信組連出資金	34,700	34,700
未収収益	55,768	55,346
仮払金	347	136
その他の資産	17,080	13,945
有形固定資産	291,620	280,622
建物	258,621	252,465
土地	－	－
リース資産	－	－
建設仮勘定	－	－
その他の有形固定資産	32,999	28,156
無形固定資産	514	165
ソフトウェア	514	165
のれん	－	－
リース資産	－	－
その他の無形固定資産	－	－
繰延税金資産	－	－
再評価に係る繰延税金資産	－	－
債務保証見返	56,331	48,087
貸倒引当金	△96,384	△73,519
（うち個別貸倒引当金）	△61,834	△39,509
資産の部合計	43,910,760	42,043,130

（単位：千円）

科目	金額	
（負債の部）	令和７年９月末	令和８年９月末
預金積金	37,047,500	35,079,125
当座預金	－	－
普通預金	13,858,524	14,129,506
通知預金	－	－
定期預金	22,693,933	20,495,649
定期積金	466,130	430,106
その他の預金	28,912	23,863
借用金	1,400,000	1,400,000
その他負債	54,119	73,924
未決済為替借	924	550
未払費用	31,312	50,575
給付補てん備金	334	611
未払法人税等	17,361	17,514
未経過収益	3,435	3,893
未払諸税	741	779
払戻未済持分	10	－
退職給付引当金	65,517	67,952
役員退職慰労引当金	14,725	12,605
繰延税金負債	46,358	43,475
再評価に係る繰延税金負債	－	－
債務保証	56,331	48,087
負債の部合計	38,684,552	36,725,169
（純資産の部）		
出資金	43,440	43,220
普通出資金	43,440	43,220
優先出資金	－	－
利益剰余金	4,949,359	5,065,791
利益準備金	45,140	45,140
その他利益剰余金	4,904,219	5,020,651
特別積立金	4,700,000	4,900,000
（うち目的積立金）	－	－
当期未処分剰余金	204,219	120,651
（又は当期未処理損失金）	－	－
組合員勘定合計	4,992,799	5,109,011
その他有価証券評価差額金	233,408	208,950
評価・換算差額等合計	233,408	208,950
純資産の部合計	5,226,208	5,317,961
負債及び純資産の部合計	43,910,760	42,043,130

■令和８年９月末損益計算書

（単位：千円）

科　　目	令和７年９月末	令和８年９月末
経常収益	249,357	263,771
資金運用収益	235,906	256,843
貸出金利息	34,079	37,864
預け金利息	21,836	37,514
有価証券利息配当金	177,986	180,076
その他の受入利息	2,004	1,388
役務取引等収益	1,240	1,273
受入為替手数料	808	828
その他の役務収益	432	444
その他業務収益	2,287	1,866
国債等債券売却益	－	－
国債等債券償還益	432	－
その他の業務収益	1,854	1,866
その他経常収益	9,922	3,787
貸倒引当金戻入益	9,892	3,738
償却債権取立益	－	－
株式等売却益	－	－
その他の経常収益	30	49
経常費用	119,714	138,674
資金調達費用	37,070	55,574
預金利息	34,190	55,179
給付補てん備金繰入額	195	394
借用金利息	2,684	－
役務取引等費用	5,581	6,050
支払為替手数料	982	967
その他の役務費用	4,599	5,083
その他業務費用	－	－
国債等債券売却損	－	－
国債等債券償還損	－	－
国債等債券償却	－	－
その他の業務費用	－	－
一般貸倒引当金繰入額	－	－
経費	77,061	77,049
人件費	39,359	43,190
物件費	36,717	32,957
税金	984	901
その他経常費用	－	－
貸倒引当金繰入額	－	－
貸出金償却	－	－
その他資産償却	－	－
その他の経常費用	－	－
経常利益	129,643	125,096

（単位：千円）

科　　目	令和７年９月末	令和８年９月末
特別利益	－	－
固定資産処分益	－	－
負ののれん発生益	－	－
償却債権取立益	－	－
その他の特別利益	－	－
特別損失	－	－
固定資産処分損	－	－
減損損失	－	－
その他の特別損失	－	－
税引前当期純利益	129,639	125,096
法人税・住民税及び事業税	27,278	28,325
法人税等調整額	3,797	2,437
当期純利益	98,564	94,332
前期繰越金	105,655	26,318
積立金取崩額	－	－
当期末処分剰余金	204,219	120,651

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

◎単体自己資本の充実の状況

（単位：百万円、％）

	令和７年９月末	令和８年９月末
自己資本額	5,026	5,142
リスク・アセット等の合計額	20,673	19,931
単体自己資本比率	24.31	25.80

◎銀行勘定の金利リスク

（単位：百万円）

ＩＲＲＢＢ（金利リスク）	令和７年９月末	令和８年９月末
ΔＥＶＥ（最大値）	1,237	998
ΔＮＩＩ	116	117

◎金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

当組合は、金融再生法に基づき貸出金等の対象債権について自己査定と引当を行っています。
令和８年９月末現在の残高は次のとおりとなっております。

（単位：千円、％）

区分	令和７年９月末	令和８年９月末
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	62,042	21,411
危険債権	142,580	154,719
要管理債権	—	—
不良債権計（Ａ）	204,622	176,131
正常債権	8,128,351	8,739,390
合計	8,332,974	8,915,521
担保・保証等（Ｂ）	142,788	136,622
貸倒引当金（Ｃ）	61,834	39,509
保全額合計（Ｄ）＝（Ｂ）＋（Ｃ）	204,622	176,131
担保･保証等､引当金による保全率（Ｄ／Ａ）	100.00	100.00
貸倒引当金引当率（Ｃ／Ａ－Ｂ）	100.00	100.00
不良債権比率	2.45	1.97

注１．「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
２．「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
３．「要管理債権」とは、「３ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
４．「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」､「危険債権」､「要管理債権」以外の債権です。
５．「担保保証（Ｂ）」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
６．「貸倒引当金（Ｃ）」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

◎地域貢献

■地域に貢献する信用組合の経営姿勢

当組合は、相互扶助の精神を根幹に置き、金融を通して組合員である先生の医業経営発展のお手伝いをすること、このことが地域住民の医療や健康管理に寄与し、ひいては「地域貢献」に繋がると考えております。

■融資を通じた地域貢献

当組合は次の点を大切にして融資業務を推進してまいります。

(1) ご融資のお申し出には、早急に結論を出し迅速な手続きをします。

(2) ご融資の条件などは、先生のサイドに立って、「借りやすさ」を醸成します。

(3) そのためにも、健全経営に徹し、組合員の皆様の一層の信頼が得られるよう努めてまいります。

■令和8年上期組合員融資の現状

(1) 融資残高の推移

(単位:百万円、先)

	令和7年9月末	令和8年9月末	前年同月比
残高	8,275	8,866	590
年間増加額	337	590	253
利用者数	310	334	24

(2) 資金使途別組合員貸出利用状況

(単位:件、百万円、%)

	件数	金額	構成比
住宅	5	255	31.6
教育資金	3	15	1.8
自動車	17	60	7.4
その他消費資金	3	11	1.3
診療所等設備	9	454	56.2
運転資金	2	11	1.4
他行肩代わり	−	−	0.0
合計	39	806	100.0

富山県医師信用組合

〒939-8214　富山市黒崎33番地
電　話　(076) 429－6272
ＦＡＸ　(076) 429－6467